

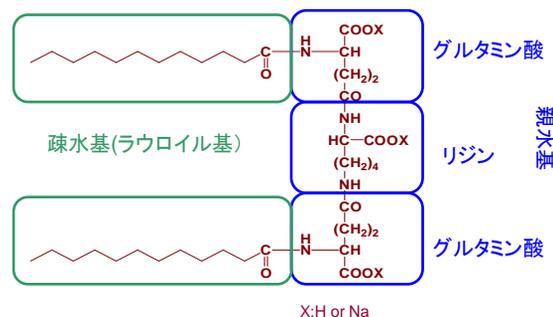
ペリセアとは...

- 天然の脂肪酸とアミノ酸を原料とする2鎖3親水基のジェミニ(双子)型両親媒性化合物です。
- 原料は全て植物由来です。石油由来・動物由来原料は使用しておりません。(BGを除く)
- 角層内部に浸透し、セラミドと同様の働きで皮膚のバリア機能を改善し、肌の弾力・キメを回復させます。
- 毛髪の深部に浸透し、傷んだ毛髪の強度・太さ・水分量を改善、ハリコシ感・スベリ感を与えます。
- 極めて少量で、乳化分散能を発揮します。ノニオン系乳化剤に比べ、使用感に優れ、また乳化コストの低減も可能にします。
- D相ゲルの手法により、様々なオイルをゲル化します。肌にやさしいクレンジングやマッサージオイルの処方が可能です。

ペリセアの乳化分散機能

スキンケア成分で乳化ができます。

- **ペリセア固形分0.03%で20%の油を乳化します。**
 - ペリセア単独で様々な油を乳化できます。他の乳化剤との併用も可能です。
 - コールドプロセスでの乳化が可能です。
 - 固形油の乳化も可能です。
 - 高級アルコールとの併用で液晶を形成します。
 - 1価の塩類との併用が可能です。
- **ノニオン系乳化剤に比べ、使用感に優れます。**
 - ノニオン系乳化剤のようなベタツキ感がありません。
 - 他の原料の使用感を妨げることなく、処方することが可能です。
- **ペリセア固形分0.01%で1%の粉体を分散します。**
 - 親水性粉体・疎水性粉体いずれも分散できます。
- **O/Wエマルジョンでありながら、塗布後撥水します。**
 - 使用感に優れたO/Wサンスクリーン等への応用が可能です。
- **極めて少量で乳化できるため、ノニオン系乳化剤に比べ、乳化コストを低減できます。**



ペリセアの化学構造

用途例

- 乳液・クリーム等のスキンケア用エマルジョン
- ヘアケア用各種エマルジョン
- サンスクリーン、リキッドファンデーション

推奨配合量

- ペリセアLB-10 0.3%~1.0%
- ペリセアL-30 0.1%~0.3%
- (ペリセア固形分0.03%~0.1%)

一般情報

ペリセアのグレードラインナップ

品名	ペリセアLB-10	ペリセアL-30
表示名称	ジラウロイルグルタミン酸リシンNa (10%) BG (10%) 水 (80%)	ジラウロイルグルタミン酸リシンNa (29%) 水 (71%)
荷姿	18kg缶	1kg缶、18kg缶

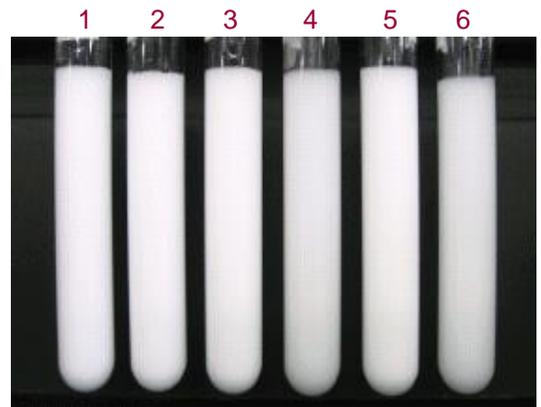
乳化安定性

ペリセアは固形分0.03%で、様々な油に対し高い乳化力を示します。

油種ごとの乳化粒子径(μm)

No.	油	初期	50°C 1ヶ月後
1	パルミチン酸エチルヘキシル	8.1	8.2
2	オリーブオイル	9.3	9.2
3	ミネラルオイル(5.8-8.9 mm ² /S)	11.1	11.1
4	シクロメチコン	7.8	8.0
5	トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル	6.7	7.4
6	ジメチコン (6 mm ² /S)	8.4	8.6

油種ごとの外観 (50°C×1ヵ月後)



組成

成分	Wt%
ペリセア L-30 (固形分)	0.1 (0.03)
油	20
カルボマー(カーボホール 981)	0.2
30w/v% NaOH	適量
水	残部

製法

1. カルボマーを水に溶解させる。
2. カルボマー水溶液をNaOH水溶液でpH7に調整する。
3. ペリセアと水を加える。
4. 室温で5分間、ホモミキサー(6000rpm)を用いて乳化する。

粉体分散能

ペリセアは固形分0.01%で1%の酸化チタンを分散します。

分散直後



12日後



<条件> 0.01 wt % 活性剤水溶液に、1 wt % 濃度となるように二酸化チタンまたは活性炭を添加して超音波処理した後、分散ホモジナイズ(10,000 rpm × 2 min)して、40 °Cで静置した。上澄みを吸光度(波長 300 nm, 660 nm)測定し、水中分散性を確認した。(二酸化チタン:石原産業 TTO-55(A) 平均粒径42nm)